夢と志【学校通信】

平成 26 年 1 月 9 日

第 60 号

西中の風

～『信頼と笑顔』毎日1,500の思いやりあふれる学校生活 ～

伊丹市立西中学校長
豊田　實

『～自律～　駿馬のごとく駆ける』
～2014年（平成26年）年頭講話～

新年明けまして、おめでとうございます。

今年は午年（うまどし）です。駿馬（しゅんめ）のごとく草原を駆けるような躍動感をイメージした西中学校の活動でありたいと思います。午年と呼ばれる十二支についてお話します。３年生は天体分野で、天球上における太陽の見かけの通り道である黄道(こうどう)を学んでいます。一周する黄道付近に十二宮の星座（獣）があてられたものです。大方、皆さんの生まれ年は、３年生が寅（とら）・２年生が卯（うさぎ）・１年生が辰（りゅう）ですね。早生まれの人は一つずれることになります。十二支は、（子丑寅卯辰巳午未 申酉戌亥）古来、生まれ年や方位、時刻に当てられて生活に生かしました。「午」の方位は南であり、時刻は１２時です。

さて、始業式のお話としてのキーワードは「自律」です。将来を生き抜く人となるためのお話をします。冬休み中、受験勉強に懸命だった３年生たちは、正に「自律」した姿そのものです。３教室での学習会でしたが、すべての教室はしんと静まりかえり、考えること、覚えることに集中し鉛筆を走らせる音だけがきこえるようでした。一つのことに向かう行動力「自律」は、将来の「自立」した生活の基盤となるものです。

「自律」に関連することで、縁があって来月再会する現在40歳代になった本校卒業生のお話をします。彼は、中学１年生でしたが家庭の事情によって一人で生活していたのです。自炊生活し、自ら学校へ持参する弁当もつくり、洗濯や掃除もし、風呂屋にもでかけ、毎日一人で寝起きしていたのです。遅刻もしませんでした。部活動にも精をだしていました。自らを律する生活をしていたすごい中学１年生でした。当時の先生達は、幼い彼のことをかわいそうにも思い。かわるがわる家庭訪問していました。先生同士の仲間から次のようなことを聞きました。たまには一緒に食事をとることもあり、おかずに醤油をかけたその時に、彼から「そんなもったいない使い方をしたらあかん」とたしなめられたというのです。毎日の生活を切り詰めて無駄遣いせず暮らすことを健気にも実行していたのです。彼の生活ぶりは近所の方もご存じで弁当屋のおばさんは応援していました。学校生活でも仲よしがいました。道徳授業で、「家族」をテーマにして考えることがありましたが、家族がいなければ困ることは？と問うと、彼は「薬がないのが困る」と答えたのです。体調不良になった時に看病してくれる家族もそばについていない、一人で過ごす不安な気持ちを察すると胸がつまる思いです、と授業参観した先生達は感想を持ちました。多少のお金は受け取っていたようですから自立ではないにしても、立派に「自律」した生活を送る生徒でした。

３年生は卒業に向けて、限られた３学期の生活を充実させて男女仲良く精一杯の思い出づくりをしてほしい。１・２年生は３年生を手本に進級にむけて、自律するとはどういうことか自問自答してもらいたいのです。

小中連携を意図した授業参観Day
1/25(土)1～6校時の授業をオープンに

土曜日開催ということで、平日の参観は見合わせざるを得ない多くのお父さん方も、ぜひ、ご来校ください。また、校区小学校 5・6 年生保護者の方へも案内します。

事前配布で当日の各教室での学習内容をお知らせする予定です。1 日の学習内容一覧ですが実にバラエティーに富む授業が展開されます。

学習内容一覧
15学級×6時間＝90授業と
特別支援学級の学習内容

※1月27日(月)振り替え休業日

ホームページ（トップページ）には

★学習指導案集

※すべての教科について履修内容から単元を抽出し論述した企画書です。

★学校行事・学校生活

※19種類に及ぶ行事、学習成果がビジュアルにご覧いただけます（再掲）